

夢のあるまちづくりを市民の皆さまと

議会だより

第67号

令和2年5月1日発行
豊後大野市議会

声のかけ橋

9名の議員が市政を問う 9

事務事業評価、執行部の回答は… 20

原尻の滝

令和2年第1回定例会

(会期 2月25日～3月19日)

2

月25日から第1回定例会
が開かれました。

今定例会では、諮問2件、豊
後大野市印鑑条例の一部改正な
ど58議案が上程され、慎重に審
議を行い、それぞれ可決しまし
た。

3日と4日の2日間にわたり
行われた一般質問には、9人の
議員が登壇し、執行部と活発な
論戦を展開しました。

(9～18ページ参照)

今定例会には、延べ19人の方
々が傍聴に訪れました。

令和元年度 一般会計補正予算(第4号)

13億4683万3千円

減額

《一般会計予算総額》 **284億8012万4千円**

補正予算の一部を紹介

庁舎等整備事業

9億4125万3千円減額

建設関連費用等の確定に伴うもの。

ふるさと応援寄附金事業

3002万8千円追加

ふるさと応援寄附金の増額に伴うもの。

地籍調査事業

1270万円追加

浸水災害想定区域及び緊急性の
高い区域の調査を行うもの。

観光イベント補助金

731万5千円追加

チューリップフェスタ実行委員会への
補助金増額に伴うもの。

工事請負契約の締結

大野公民館・犬飼公民館新築工事

大野公民館新築工事・犬飼公民館新築工事の請負契約を締結するものです。

大野公民館新築工事

契約金額 4億4209万円

契約の相手方

熊野・宮成特定建設工事共同企業体

犬飼公民館新築工事

契約金額 4億9170万円

契約の相手方

恵藤建設株式会社

公の施設の指定管理者の指定



豊後大野市サイクリングハブ施設

サイクリングハブ施設などの公の施設の指定管理者をそれぞれ指定するものです。

公の施設の名称	指定管理者	指定期間
豊後大野市サイクリングハブ施設	株式会社グッドスタッフ	令和2年 4月1日から 3年間
豊後大野市三重農村環境改善センター	社会福祉法人豊後大野市社会福祉協議会	
豊後大野市千歳特産物直売所	千歳特産物出荷者協議会	
豊後大野市俚楽の郷伝承体験館	NPO法人おくぶんごツーリズム研究所	
豊後大野市 奥嶽川自然公園井崎河川公園キャンプ場	JOY VILLAGE株式会社	
豊後大野市祖母山麓尾平青少年旅行村	株式会社 LIG	

豊後大野市営住宅条例の一部改正

民 法等の一部改正に伴い、入居手続きの負担を軽減するため連帯保証人の人数の見直しを行い、更に入居者が収入の申告をすること等が困難と認められる場合に、市長が把握した収入に基づき家賃を決定するため、所要の改正を行うものです。

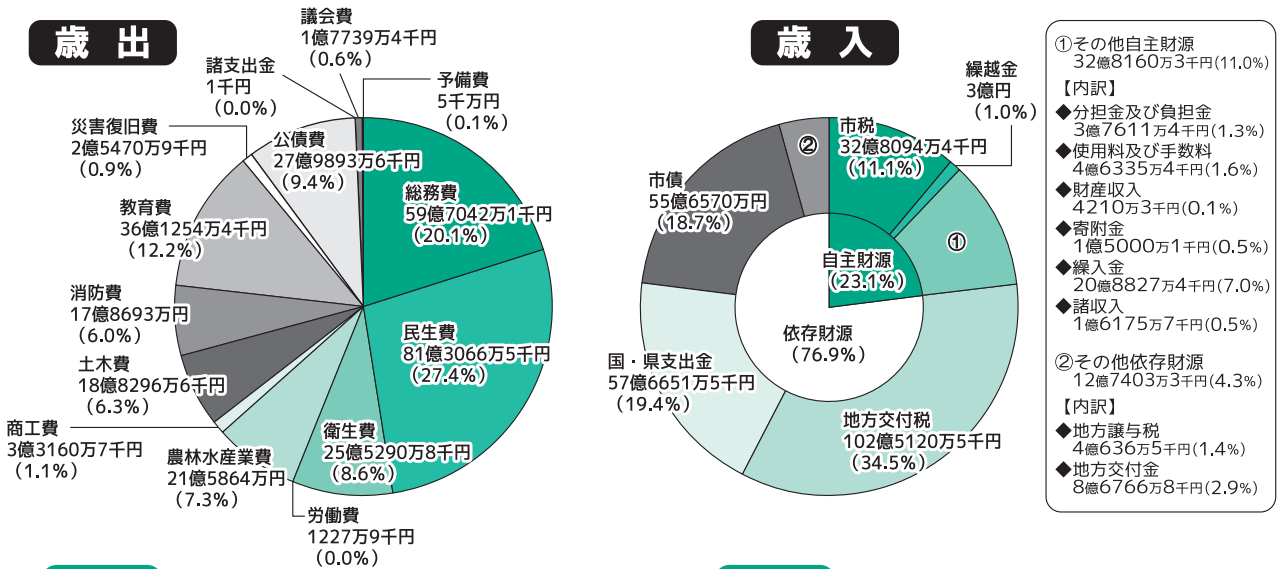


令和2年度 一般会計予算

297億2000万円

令和2年度の一般会計予算総額は、前年度当初予算額と比較して、2.0%増の297億2000万円です。

《一般会計予算の内訳》



合計 297億2000万円

合計 297億2000万円

《各会計の予算状況》

会計名		令和2年度	令和元年度(平成31年度)	増減額	増減率
特別会計	国民健康保険	49億1018万円	50億4291万5千円	1億3273万5千円 減	2.6% 減
	後期高齢者医療	5億8752万5千円	5億7968万5千円	784万円 増	1.4% 増
	介護保険	64億3348万5千円	64億3275万8千円	72万7千円 増	0.01% 増
	農業集落排水	2億969万円	2億386万6千円	582万4千円 増	2.9% 増
	浄化槽施設	4297万円	4609万2千円	312万2千円 減	6.8% 減

会 計 名			令和 2 年度	令和元年度 (平成 31 年度)	増 減 額	増 減 率
企 業 会 計	上 水 道	収益の収入	5億4649万1千円	5億6315万円	1665万9千円 減	3.0% 減
		収益の支出	5億8096万円	5億7547万1千円	548万9千円 増	1.0% 増
		資本の収入	1億3241万8千円	9111万8千円	4130万円 増	45.3% 増
		資本の支出	4億1189万6千円	2億6802万円	1億4387万6千円 増	53.7% 増
	病院事業	収益の収入	37億3934万6千円	36億5484万1千円	8450万5千円 増	2.3% 増
		収益の支出	38億3734万7千円	38億5743万2千円	2008万5千円 減	0.5% 減
		資本の収入	6240万4千円	1億9660万4千円	1億3420万円 減	68.3% 減
		資本の支出	3億705万1千円	4億4179万2千円	1億3474万1千円 減	30.5% 減
	電気事業	収益の収入	1億1020万2千円	1億1220万2千円	200万円 減	1.8% 減
		収益の支出	8090万4千円	8348万円	257万6千円 減	3.1% 減
		資本の収入	1076万7千円	1263万7千円	187万円 減	14.8% 減
		資本の支出	530万1千円	530万1千円	-	-
	公共下水道	収益の収入	9753万円	-	-	-
		収益の支出	8784万3千円	-	-	-
		資本の収入	805万1千円	-	-	-
		資本の支出	3990万7千円	-	-	-

※ 構成比は、表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計が一致しない箇所があります。

庁舎等整備事業

24億4414万1千円



大野公民館建設予定地

支所・公民館（緒方、朝地、大野、千歳、犬飼）の新築・増築・改修工事を行う。

旧緒方工業跡地整備事業

1億2916万円



「旧緒方工業高校跡地利用基本計画」に基づき、旧緒方工業高校跡地の整備活用を行う。

旧緒方村役場庁舎改修工事

実施設計委託料 648万4千円



旧緒方村役場庁舎の保存のため、工事設計を実施する。

都市再生整備事業

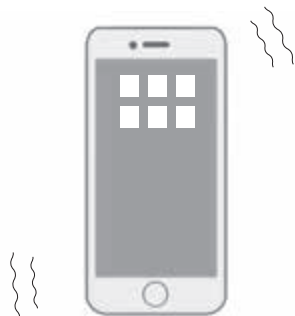
1億4500万円



市の中心部である三重町駅周辺の都市機能向上及び活性化のため、整備を推進する。

防災行政情報伝達手段 多重化事業

7億円



現行の防災行政無線を、IP通信網を利用した方式に変更し、スマートフォン等へ防災情報を配信する。

図書館・資料館建設事業

15億9943万7千円



図書館及び資料館の施設整備等。

総務 常任委員会

委員会審査報告

主な議案の審査経過を報告します

厚生文教 常任委員会

●豊後大野市定住促進に係る持家取得の助成に関する条例及び豊後大野市定住促進に係る空き家改修の補助に関する条例の一部改正

市等が実施するインキュベーションファーム事業の研修生の本市への定住をより円滑に進めるため、当該研修生に対する補助金の助成対象条件を見直すため改正するものです。

●公の施設の指定管理者の指定について（豊後大野市サイクリングハブ施設）

豊後大野市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例の規定により、株式会社グッドスタッフを指定管理者候補者として選定するものです。

問 今までの規定が障害となった事例があるのか。

答 市の研修については、市長の特に認める場合という形で運用してきたので支障はありませんでしたが、大分県の研修等についてはそれができませんでしたので、この改正によって適用の対象になっていくと考えます。

問 指定管理候補者の概要と指定管理料はいくらになるのか。

答 所在地が熊本県大津町です。主な業務内容は、他の自治体での指定管理業務、ビルメンテナンス事業、飲食関連のアウトソーシング事業、農業生産事業などを手がけており、これまで熊本県南関町や福岡県大牟田市の道の駅などを受託している会社です。

【付託議案の審査結果】
議案6件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきとなりました。

●豊後大野市印鑑条例の一部改正

印鑑の登録を受けることができない者の中に成年被後見人という項目がありますが、これを意思能力を有しない者と改正をするものです。

問 意思能力を有しない者についての判断を窓口でどうやってするのか。

答 総務省から助言があり、成年被後見人の方が、法定代理人が行っており、かつ、その被後見人本人による申請、または届け出があるときは、意思能力を有する者として、受け付けることができるようになっていきます。

【付託議案の審査結果】
議案4件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決すべきとなりました。

●豊後大野市電気事業の設置等に関する条例の一部改正

豊後大野市電気事業について、計画的な経営基盤の強化や財政マネジメントの向上等をより的確に行うため、地方公営企業法の規定のうち財務規定等を適用したことを明確化等したので改正するものです。

問 第3条（法の財務規定等の適用）の部分は、本来であれば昨年度あたりいきちんと早く改正しておくべきではなかったのか。

答 第3条については、全部適用の概念で条例を作っていました。しかしながら、総務省への照会等により、一部適用でいいということになりましたので、今回、条例の改正をお願いしたところです。

産業建設

常任委員会

●豊後大野市奥嶽川自然公園井崎河川公園キャンプ場条例の一部改正

今回の改正は、これまでロッジ清川は宿泊料金を年間を通して一律としていましたが、閑散期と繁忙期を考慮した季節変動料金制を導入し、経営の安定を図ることが目的です。

問 料金体系を季節変動料金制に変更した場合、宿泊者数としてはどのくらいを見込んでいるのか。

答 想定としては、年間500人程度の宿泊者数を見込んでいます。

【付託議案の審査結果】
議案11件を付託され、慎重審査の結果、それぞれ可決、採択すべきとなりました。

●公の施設の指定管理者の指定について（豊後大野市俵楽の郷伝承体験館）

俵楽の郷伝承体験館の指定管理者をNPO法人おくぶんごツーリズム研究所を指定管理候補者として引き続き3年間指定したいので提案するものです。

問 俵楽の郷にある絹さん人形をどういう位置づけで見ているのか。

答 絹さん人形については歴史をあらわす大事な形として考えていきたいと思っていますし、保存方法については、今後歴史民俗資料館等と協議を重ねながら、適したところに展示できればと考えています。



俵楽の郷に展示されている絹さん人形

人事案件



公平委員会委員・ 固定資産評価審査委員会委員の選任

公平委員会委員

さ とう たく ろう
▶ 佐 藤 拓 郎 氏
〔大分市〕

任期 自：令和2年4月 1日
至：令和6年3月31日

固定資産評価審査委員会委員

た だ しゅう ぞう
▶ 多 田 尚 三 氏
〔三重町〕

任期 自：令和2年4月 1日
至：令和5年3月31日

各議員の議案に対する賛否の状況（令和2年 第1回定例会）

※ ○＝賛成 ×＝反対 退＝退席 欠＝欠席 除＝除斥 衛藤竜哉議員は議長職のため表決権はありません。

議 員 名	議決 年月日	議決 結果	創 生 会					市民クラブ		緑政会		政友会		神志 那文 寛		
件 名			赤 峰	小 野	宮 成	佐 藤	衛 藤	田 嶋	後 藤	穴 見	吉 藤	嶺	首 藤		川 野	内 田
	映 洋	泰 秀	昭 義	辰 己	正 宏	栄 一	雅 克	眞 児	里 美	英 治	正 光	優 治	俊 和	義 範	順 一	
豊後大野市職員の服務の宣誓に関する条例等の一部改正について	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市ふるさと応援基金条例の一部改正について	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市定住促進に係る持家取得の助成に関する条例及び豊後大野市定住促進に係る空き家改修の補助に関する条例の一部改正	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市印鑑条例の一部改正について	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市電気事業の設置等に関する条例の一部改正について	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市奥嶽川自然公園井崎河川公園キャンプ場条例の一部改正について	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市営住宅条例の一部改正について	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市特定公共賃貸住宅条例の一部改正について	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市選挙公報の発行に関する条例の一部改正について	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について（豊後大野市サイクリングハブ施設）	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について（豊後大野市三重農村環境改善センター）	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について（豊後大野市千歳特産物直売所）	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について（豊後大野市俣楽の郷伝承体験館）	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について（豊後大野市奥嶽川自然公園井崎河川公園キャンプ場）	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定について（豊後大野市祖母山麓尾平青少年旅行村）	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
他の普通地方公共団体の公の施設を豊後大野市の住民の利用に供させることに関する協議について	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の廃止について	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の認定について	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度豊後大野市一般会計補正予算（第4号）	3月9日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度豊後大野市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	3月9日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度豊後大野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	3月9日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度豊後大野市介護保険特別会計補正予算（第4号）	3月9日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度豊後大野市農業集落排水特別会計補正予算（第4号）	3月9日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度豊後大野市公共下水道特別会計補正予算（第4号）	3月9日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度豊後大野市病院事業特別会計補正予算（第1号）	3月9日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度豊後大野市一般会計予算	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和2年度豊後大野市国民健康保険特別会計予算	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和2年度豊後大野市後期高齢者医療特別会計予算	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和2年度豊後大野市介護保険特別会計予算	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和2年度豊後大野市農業集落排水特別会計予算	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度豊後大野市浄化槽施設特別会計予算	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度豊後大野市電気事業特別会計予算	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度豊後大野市上水道特別会計予算	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度豊後大野市公共下水道特別会計予算	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度豊後大野市病院事業特別会計予算	3月19日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について	2月25日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結について	2月25日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市公平委員会委員の選任について	2月25日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市固定資産評価審査委員会委員の選任について	2月25日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市農業委員会委員の任命について	2月25日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市農業委員会委員の任命について	2月25日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市農業委員会委員の任命について	2月25日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市農業委員会委員の任命について	2月25日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市農業委員会委員の任命について	2月25日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市農業委員会委員の任命について	2月25日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市農業委員会委員の任命について	2月25日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市農業委員会委員の任命について	2月25日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市農業委員会委員の任命について	2月25日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市農業委員会委員の任命について	2月25日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市農業委員会委員の任命について	2月25日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市農業委員会委員の任命について	2月25日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市農業委員会委員の任命について	2月25日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
豊後大野市農業委員会委員の任命について	2月25日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度豊後大野市一般会計補正予算（第5号）	3月9日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦について	2月25日	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦について	2月25日	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

9名の議員が市政を問う

3月3日と4日に行われた一般質問には9名の議員が登壇し、学校教育や市有施設等の命名権について、ふるさと納税など22項目にわたり、執行部と活発な論戦を展開しました。議会だよりでは、紙面の都合上、質問と答弁を要約して掲載しておりますので、臨場感ある本会議場での傍聴をお待ちしております。

なお、車いす用のスペースも設けていますので、車いすをご使用の方もお気軽にお越しください。

一般質問

● 衛 藤 正 宏 (10ページ)

- ・市の特産品の開発と販売促進について
- ・学校教育のあり方について
- ・運転免許証の自主返納対策について

● 後 藤 雅 克 (11ページ)

- ・ICT教育について
- ・市有施設等の命名権について

● 田 嶋 栄 一 (12ページ)

- ・川野市政3年間の実績と今後の取り組みについて

● 吉 藤 里 美 (13ページ)

- ・防災対策について
- ・太陽光発電施設設置の現状について
- ・教職員の働き方改革について

● 神志那文寛 (14ページ)

- ・日本ジオパーク全国大会の取り組みを、今後どう生かすか
- ・新環境センター、市民への影響は

● 川 野 優 治 (15ページ)

- ・資源の有効利用について
- ・地方創生について
- ・バイオマス発電に係る課題について
- ・入札参加資格について

● 沓 掛 義 範 (16ページ)

- ・これからの中山間地域の水田農業について
- ・ふるさと納税について

● 穴 見 眞 児 (17ページ)

- ・地域の環境問題について
- ・市の観光施策の今後について

● 首 藤 正 光 (18ページ)

- ・教育支援センターかじかについて
- ・本市における外国人や外国人労働者について
- ・ひきこもりに対する市の対策はどうなっているのか

※ 一般質問＝議員個人が市の行財政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問。一般質問は各定例会で行われ、本市議会の場合、質問時間は答弁も含め1人60分以内の一問一答方式で行っています。

特産品の開発と販売促進は

～新たな取り組みに予算計上した～



え とう まさ ひろ
衛 藤 正 宏

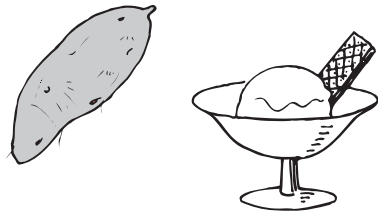
創生会

質

地域資源を活用した加工品の開発と販路開拓を今後どう進めるのか。

答 市長

2月27日には、食品製造業者等により開発された「かんしょアイスクリーム」や「里芋麺」など素材の風味や味わいを生かした試作品が披露された。まず、県内外の百貨



店や小売店等のバイヤーを本市に招いて、求評・商談会を開催するもので、大都市での開催より、市内の事業者の負担が軽減され、多くのの方の参加が期待できる。

次に地域ブランドの創出として、「豊後大野ブランド認証制度」を創設し情報発信を行う。広報活動の充実として、「ふるさと大使」を創設し、本市の魅力を広く発信していく。

質

特色ある学校づくりの成果と課題について。

答 学校教育課長

令和元年度は郷土学、キャリア教育、小中一



学校教育シンポジウム

特色ある学校づくりの評価は

〓令和2年度も重点方針として継続する〓

貫教育、学びの教育、英語教育、人権教育の六つのテーマで取り組みを進めてきた。こうした取り組みを「学校教育シンポジウム」で発表したところ、参加者から「生徒が生き生き学んでいる」、「元気がでる」、「立派な大人になっていく姿が見える」など、高い評価が認知されている。今後とも地域の方々と目標を共有し進めていく。

その他の質問

・運転免許証の自主返納対策について

命名権の導入促進を

命名権販売要綱により都度検討し

質

いまだ財政状況の厳しい本市において自主財源確保が喫緊の課題と捉えているが、ネーミングライツの導入促進について伺う。他市でも取り組んでいる事業で、本市においても導入可能な施設が多数ある現状を踏まえ伺う。

答

財政課長

施設の維持管理、運営費を賄うための財源、企業との共同による地域活性化への寄与など、メリットがある。一方で税金を投入し、自治体が建設した公共施設を特定の企業の広告に利用する点、市民から公募した愛称がつ

けられ、親しまれている施設もあり、市民感情への配慮も必要である。市としては、有料広告事業をさらに推進し、ネーミングライツについては、市民や企業の皆さん等からの要望があったら、「豊後大野市施設命名権販売要綱」により、その都度検討していく。

質

積極的にはやらないと言った答弁だが、市民や企業から要望があったら検討するというのはおかしいと思う。この事業はトップの判断で進めるべきでは。



ごとう まさかつ
後藤 雅 克

創生会

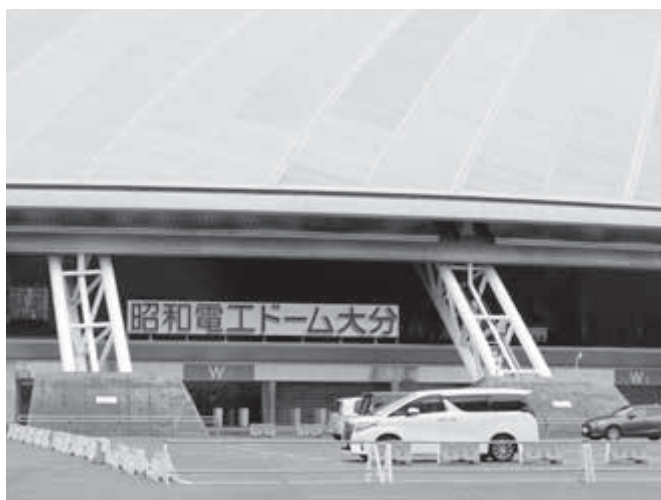
答

市長

過去、神楽会館は応募ゼロだった。新しく建設する施設について検討はするが、まずは有料広告事業によって、財源を賄う方針である。

質

これだけ厳しい財政状況を考え、ネーミングライツは導入いただきたい。市民感情も大切であるが、愛称の付いた施設の前に企業名



昭和電工ドーム

答

財政課長

豊後大野市を評価していただき、賛同いただける皆さんがいらつしやれば是非お願いしたい。やらないと言うことではないので、ご理解いただきたい。

が入っても良いではないか。
犬飼のリバーパークリニューアル、新図書館整備事業、各町には野球場もある。財源確保のために、積極的に行うべきではないか。

その他の質問
・ICT教育について

令和2年度は節目の年 どのような心構えで臨むのか

～限りある財源を最大限に
有効活用しながら課題を解決する～



たしまえいち
田嶋 栄一

創生会

質

重要計画が軒並み見直しの年。併せて大型事業も並行して実施しなければならぬ。諸課題を抱え、財政や時間的に厳しい中で難しいかじ取りになる。重要課題が多いので危惧している。どのような心構えで臨むのか。

答
市長

普通交付税の一本算定の下で厳しい運営を強いられている。今後健全財政を確保していくためには、中・長期的な視点に基づく計画的な財政運営を行うという原点に立ち返り、なお一層、気を引き締めていく。

質

本市の基幹産業は農業。戦略品目、重点品目は、一定した数値で経緯しているようだが、市長の考えは。



答
市長

安定した量を安定した品質で供給していくことがブランド化、産地化につながる。大分市場、福岡市場に向いてトップセールスということで販売促進に力を入れており、豊後大野市が産地として認められつつある。それから6次産業化によって、新しい特産品の開発も進めてきている。商品化を推し進め、働く場の確保にもつながる。

質

今や環境問題は避けられない課題となっている。豊後大野市議会でも取り組み、ふるさと祭り会場で食品ロス削減、プラごみゼロ運動を呼びかけた。3010運動（注）を、市が市民の皆さんに見えるような格好でこの運動を盛り上げていってはどうか。

答
市長

食品ロスはやっていかなければならないと思っており、担当課含めて、市民の皆さんに大きなメッセージを出していかなければならないと思っている。



食品ロス削減を

（注）3010運動 = 宴会の開始から30分と、閉宴10分前には席に座って食事を楽しむ食品ロスを減らす運動。



よし ふじ さと み
吉 藤 里 美

市民クラブ

地区防災計画の策定と 自主防災組織率100%早期達成を

組織率の向上に努める

質

本市における地区防災計画の策定状況は。

答

総務企画統括理事

「地区防災計画」の策定には、地区住民の

理解を十分得ることや、計画に基づいた活動が実態を伴った実効性があること。そして地域防災計画との整合性を図ることなど多くの課題があるため、全国的にも作成が進んでおらず、本市においても現時点で地区防災計画は策定していない。

質

本市の自主防災組織の組織率は。

答

総務企画統括理事

世帯数でみた組織率は76・0%である。今後、組織率の向上に努めるとともに、自主防災組織による避難訓練の実施等を支援していく。

市民の安心安全のため、 太陽光発電施設の設置場所に規制を

～関係調整会議等で議論する～

質

近年、市内のいたる所で太陽光発電施設が設置されているが、場所によっては豪雨の際に土砂崩れなどで付近

答

産業建設統括理事

の人家や通学路など道路への被害が危惧される箇所もあるのではないかと。設置場所についての規制等を検討すべきと思うが、市の考えを伺う。

固定価格制度の単価が下がり、電力会社への接続も飽和状態にある中、既存の法律や県の条例、既に国に申請している案件との整合性を総合的に勘案すると、新たな規制は困難と考える。

質

竹田市は「再生可能エネルギー発電施設の設置に関するガイドライン」を定め、「発電設備の設置に配慮する区域及び設置できない区域」等を示している。本市においても、今より踏み込んだ指導ができる体制づくりが必要ではないか。

答

産業建設統括理事

庁内の調整会議の中、また他県、国の関係機関との会議の中で一緒に議論していきたい。



豊後大野市太陽光第1発電所

その他の質問
・教職員の働き方改革について

日本ジオパーク全国大会、 今後にどう生かす

～大会で得たつながりをいかす～



こうじなふみひろ
神志那文寛

日本共産党

質

本市で開催された日本ジオパーク全国大会について、成功面と今後の生かし方、反省面と今後の生かし方は。

答

総務企画統括理事

本大会は「わを体験しよう」をテーマに行い、本市では11月3日、4日の2日間にわたり、招待講演や口頭発表、ポスター発表、分科会、閉会セレモニーを行った。また、ジオパークガイドのご協力でジオツアーを実施

質

黒部市中央公民館が行う「新川ジオさんぽ」は、趣味や興味で設定しているの、参加者の幅が広がっているが。

答

総務企画統括理事

本市では、高齢者学級や女性講座、郷土史講座などの市民講座の中で、ジオの要素を取り入れた講座を行っているの、今後はこれらの内容の充実や、ジオ関連のコマ数を拡充できるように、関係団体等と検討していく。

し、ツアーを含め延べ2800人もの参加があった。
今後は、本大会で得たつながりをいかした活動に取り組み、ジオショップや道の駅との連携強化、体験型・交流型の観光プログラムの造成により、ジオパークの認知度向上と地域活性化につなげていく。



豊後大野市清掃センター

新環境センター、 市民への影響は

建設予定地住民へは丁寧に対応していく

質

一般廃棄物の広域化として6市が進めている新環境センターについて、影響を伺う。

答

環境衛生課長

令和9年度の供用開始を目指している新環境センターには、本市は可燃ごみのみを搬入することとしており、家庭からのごみステーションへの出し方や、現清掃センターへの直接持ち込みは現状の通りで影響ない。

「上戸次を守る会」に対しては、これまで2回の会合を重ねており、今後も引き続き6市が連携して丁寧に対応していくことで、建設に対するご理解をいただけるよう努める。

緑政会

これからの水田農業

～制度の推進に取り組む～



くつ かけ よし のり
沓 掛 義 範

政友会



緒方町軸丸の棚田

質

市内の集落営農法人、
営農組合が生産活動し

答

農業振興課長

ている中、高齢化が進み、人手不足が深刻な状況であり、こうした水田の受け皿をどうするのか。

第5期の中山間地域等直接支払い制度を活用した「集落機能強化加算」、「生産性向上加算」、「集落協定広域加算」が新設、拡充される事で、中山間地域が抱える課題に対し、より前向きに取り組める

質

全国各地で農業に対する地域おこし協力隊の活用事例が聞かれるが、本市として同様の取り組みはできないか。

答

農業振興課長

農林水産省の事業は、地域の協議会、JAが受け皿となり、農林水産業に従事しながら地域、地場の開発、産品のアピール、住民の支援など幅広い活動を行っている。
今後活用のできる事例の調査を行っていき

ふるさと納税の取り組みは

～寄附金額は増加している～

質

2008年度から始まった、ふるさと納税の本市の取り組みは。

答

まちづくり推進課長

平成28年度以降、納税業務の代行業者への委託、インターネット上の納税ポータルサイトを3つに増やすなどの取り組みを行っている。

質

生産者の顔が見える返礼品の取り扱いはできないのか。

答

まちづくり推進課長

本年度1月末で244品まで増加し、地場産品の認知度が向上する効果も期待されることから、引き続き事業所や生産者など、地場産品の掘り起こしに取り組んでいく。



あな み しん じ
穴見眞児

市民クラブ

地域の環境問題について

～臭気を含めた衛生管理は厳しく指導する～

質

(有)大地農場の規模拡大、市の対応と経緯について伺う。

答

産業建設統括理事

豚舎の建て替えにより7000頭規模の計画で、市としては昨年、清川町全体の自治委員、関係する地元自治区への十分な説明と同意を必ず得るよう指導とお願いをした。
その後、事業案内の説明を行い合意を得たと承知している。

質

二期工事についての対応は。

答

産業建設統括理事

二期工事については、国庫補助事業で計画したい旨の説明を受けた。法令遵守や経営安定はもとより、地元の合意が要件となっている。臭気を含めた衛生管理については、厳しく指導をしている。

質

悪臭問題の課題と今後の対策は。

答

産業建設統括理事

現在、畜産業および堆肥製造業による悪臭問題が数カ所発生しており、地元住民、業者、

市の観光施策の今後について

～ジオパークを活用した交流人口の拡大に努める～

行政の三者で対策会議を開催しているが、全ての地域で臭気軽減が図られてはならず、引き続き軽減対策に取り組んでいく。

ジオサイト
轟橋



質

日本ジオパーク全国大会2019を総括し今後の観光施策にどう反映させるのか。

答

商工観光課長

本大会については、「おおいた豊後大野ジオパーク推進協議会」

質

ぶんど大野里の旅公社に何を期待するのか。

答

商工観光課長

今後は当初の目的であるツーリズムに専念する組織となり、自立した運営ができるよう支援する。

を構成する団体等のご協力により、成功したものと考えている。大会で実施したジオツアー等、本市の魅力を全国へ発信できたものと確信している。
今後は、さらに連携を強化しジオパークを活用した体験型・交流型の観光プログラムの造成と交流人口の拡大に努める。

教育支援センター「かじか」について

～移転候補地として最適～



しゅ とう まさ みつ
首 藤 正 光

緑政会

答
教育次長

教育委員会では、昨年5月から教育支援センター「かじか」の移転を早急に解決しなければならぬ案件とし

旧三重高校すずかけ寮を教育支援センター「かじか」として利用するため、無償譲渡により取得し、4000万円かけて改修することだが、市有財産にしなればならない理由について説明を求める。

質

て、代替となる候補地の調査を開始した。しかし、適当な物件や場所がなかなか見つからず、調査事業は困難を極めた。

そうした中、10月に市と教育委員会に三重高校同窓会から、「すずかけ寮」の土地・建物を教育行政発展のために寄附したいという話があった。

「すずかけ寮」は、鉄筋3階建てで、延べ床面積496㎡と十分なスペースが確保できるものの、昭和58年に建築されてから38年経

っており、補修等が必要なことから、令和2年度当初予算に改修に係る経費を計上している。

その内容については、外壁のクラック補修や部屋の間仕切り、クロスの張り替え、水回りの改修等で、改修費用は、設計費171万円、工事費4000万円を見込んでおり、議決をいただいたら、本契約を結んだ上で令和2年度中に改修設計と改修工事を行い、令和3年3月に移転する予定としている。



すずかけ寮

ひきこもりに対する市の対策は

～相談しやすい体制の整備や支援の充実に努める～

質

市内のひきこもりの現状は。

答
社会福祉課長

本市でこれまでに対応した「ひきこもり」の方は、令和元年12月末時点で31人である。そのほかにも、同居する家族が知られたいと伏せるなど、把握できていない「ひきこもり」の方も存在していると思われる。

その他の質問

・本市における外国人や外国人労働者について

第8回議会報告会での意見に対しての執行部見解



議長から市長へ意見を提出

11月に開催した第8回議会報告会の中でいただいた意見のうち、執行部の見解が必要なものは、執行部に見解を求めています。
今回、その回答が提出されましたので、その内容をご紹介します。
出された見解や取り組みの推移などは、議会として今後も注視していきます。
※出された見解はホームページにも掲載しています。

要望1

コミュニティバスが通らないので、高齢者を対象にした路線バスの運賃割引をするのはいかがでしょうか。

要望1に対する回答

民間路線バスは、市民の日常生活に必要不可欠な交通機関であることから、その運行の維持等を図るため、本市では国や県と協調してバス運行に係る欠損額に対して補助を行っています。またコミュニティバス及びあいのりタクシーは、交通空白地帯における交通手段を確保するため、民間路線バスを補完するものとして運行しています。

ご要望いただいた民間路線バスとの運賃割引につきましては、バス運行に係る助成を既に行っていることから、現在のところ本市での実施は考えていませんが、今後も移動弱者を含む全ての人の交通手段を維持していくため、地域公共交通の利用促進や利便性向上等に取り組んでまいります。

要望2

観光の仕事が潤沢にできるために、里の旅公社のマンパワー不足を解消してもらいたい。

要望2に対する回答

一般社団法人ぶんど大野里の旅公社は、本市の多様な地域資源を活用して豊後大野らしい観光ツーリズムに対応できる組織として設立しました。

里の旅公社は、本市の観光振興を図るための基本方針となる「豊後大野市観光振興ビジョン」の実現に向け、市と連携して取り組む組織として位置づけていることから、市では里の旅公社の運営に対して補助金の交付や観光に関する事業を委託するなどして連携を図りながら本市の観光振興に取り組んでいるところです。
今後とも、里の旅公社が観光ツーリズムを展開するための事業を実施する上で必要となる人員等について協議しながら支援してまいります。

要望3

ジオパーク全国大会に対しての市民の意見を気軽に取り入れるような機会をつくって欲しい。

要望3に対する回答

「第10回日本ジオパーク全国大会2019おおいち大会」には、全国のジオパーク関係者を始め市民や県民など約5000人を超える方々に、また本市を会場に開催された招待講演、発表や分科会、ジオツアーにも多くの方にご参加いただき盛会のうちに終了することができました。

この全国大会での経験を今後のジオパーク活動に生かしていくために、ご協力、ご参加いただいた市民皆様のご意見については、「おおいち豊後大野ジオパーク」のホームページ上にご意見をお寄せいただけるよう対応してまいりたいと考えます。

事務事業評価 執行部の回答は…

令和元年9月定例会に各常任委員会で事務事業評価を行い、評価報告書を執行部へ渡し、改善策や次年度の予算への反映状況などを報告するよう求めています。
今回、評価報告書に対する回答が執行部からありましたので、ご紹介します。なお、評価報告書の詳細は議会日より声のかけ橋第65号に掲載しています。

評価報告書の概要

総務常任委員会

- 【調査事業】
地域公共交通活性化事業
【事業結果の評価】
おおむね適正
【今後の方向性】
継続
- 【調査事業】
定住促進空き家対策事業
【事業結果の評価】
おおむね適正
【今後の方向性】
改善

厚生文教常任委員会

- 【調査事業】
周産期等保健事業
【事業結果の評価】
良好
【今後の方向性】
拡充
- 【調査事業】
事務局運営事業
【事業結果の評価】
良好
【今後の方向性】
継続

産業建設常任委員会

- 【調査事業】
戦略品目産地化プロジェクト支援事業
【事業結果の評価】
良好
【今後の方向性】
継続
- 【調査事業】
市営住宅整備事業
【事業結果の評価】
良好
【今後の方向性】
継続

総務常任委員会

【事業名】
地域公共交通活性化事業

【回答（抜粋）】

情報発信が不足しているとの指摘については、市報をはじめとする各種媒体を通じた情報発信の充実に取り組み、コミュニティバス及びあいのりタクシーの乗降方法や運行状況に対する市民の認知度を向上させることなどにより、利用者の増加につなげていきます。引き続き、地域公共交通に関して設置しているコミュニティバス運営協議会などの協議機関において、委員等から市民代表としての意見を求めるとともに、自治会や自治会連合会との情報交換の機会も

増やしながら、できる限り市民の要望に応えられるよう努めていきます。

【事業名】
定住促進空き家対策事業

【回答（抜粋）】

移住支援員を配置するなど、移住後の支援を充実させることとの提言については、今後、定住促進事業全般にわたる補助金等の見直しを行う中で、移住支援員の配置を検討していきます。

PR活動が足りない、並びに市の魅力発信に関する提言については、移住定住支援ポータルサイト「ぶんごおおの暮らし手帖（メモ）」を開設し、内容の充実に努めているところであり、引き続き市外や県外での情報発信に取り組んでいきます。



厚生文教常任委員会

【事業名】
周産期等保健事業

【回答（抜粋）】
不妊治療費の助成期間については、現在通産する5年度としております。当市の不妊治療の助成は初期の段階の治療に対してのもので、治療が進むと特定不妊治療へと移行される方が多い状況です。このようなことから現時点では、助成期間の延長は考えていません。不妊治療は経済的にも負担が大きいため、助成内容については、対象者の意見を聞きながら引き続き検討していきます。

【事業名】
事務局運営事業

【回答（抜粋）】
（三重総合高校の活躍について広報すること）
市報への掲載及びケ―ブルテレビへの放送を充実し、三重総合高校の活躍状況を市民へ広く周知していきます。また、「三重総合高校の明日を拓く会」への助成により、横断幕による活躍状況の周知や中学校へのリーフレット等の配布及び市民への回覧、新聞折り込みによる広報活動を継続していきます。

【回答（抜粋）】
（「三重総合高校の明日を拓く会」への補助金について）

この補助金については、「三重総合高校の明日を拓く会」総会後（毎年6月上旬開催）に概算払いにより支払っています。現状において、実質の事業実施期間は7月から2月までの8ヶ月となつていますが、令和2年度以降においては、総会を待たずに4月中に事業に着手し、10～11ヶ月間の事業実施期間を確保することにより充実した事業の実施を目指します。

産業建設常任委員会

【事業名】
戦略品目産地化プロジェクト支援事業

【回答（抜粋）】
この事業については、目的とする「戦略品目の産地拡大・生産者の経営安定」につなげるために、生産部会等を中心に幅広く周知すること、事業の推進を図っていきます。また、新規就農者等への対応として、初期投資の軽減や規模拡大の推進に取り組み、農業経営の安定化を図れるよう努めていきます。今後は事業に対する関係者からの幅広い意見・要望等を把握し、国・県の事業で対応できない事業について内容を検討し、事業目的の達成に努めていきます。

【事業名】
市営住宅整備事業

【回答（抜粋）】
長寿命化計画で用途廃止を予定している老朽化の激しい住宅の入居者には、安全で良好な環境の住宅への移転を促し、既存住宅の集約を図ります。また、長寿命化計画で改善と判定している住宅については、予算を確保し計画的に改修していくとともに、高齢者や障がい者、若い世代等に配慮した整備に努めていきます。建て替え事業において、現在建て替え中の団地については、滞ることなく事業を進めていきます。なお、今後建て替え事業を検討する団地については、敷地条件と整備個数から戸建て住宅を中心とした建設が可能か検討し、定住促進に寄与した団地形成を図っていきます。



視察7団体を受け入れ

熊本県西原村議会



静岡県焼津市議会



● 熊本県西原村 ● 静岡県焼津市

1月16日に熊本県西原村議会の皆さんが、公共交通活性化の取り組みを視察しました。
また1月28日には静岡県焼津市議会の方々がインキュベーションファーム事業と環境保全型農業の取り組みを視察しました。

兵庫県洲本市議会



埼玉県深谷市議会



● 兵庫県洲本市 ● 埼玉県深谷市

1月30日に兵庫県洲本市議会の皆さんが、議会改革と議会版事務事業評価の取り組みを視察しました。
また2月5日には埼玉県深谷市議会の皆さんがコミュニティバス事業の取り組みを視察しました。

兵庫県小野市議会



大阪府茨木市議会



大阪府岬町議会

● 兵庫県小野市 ● 大阪府茨木市 ● 大阪府岬町

2月6日に兵庫県小野市議会の皆さんが読書活動推進計画の取り組みを視察しました。
2月13日に大阪府茨木市議員の方が市民病院を視察しました。
2月20日に大阪府岬町議員の方が学校給食の地産地消の取り組みを視察しました。

ぶんど大野里の旅公社と意見交換



ユーチューブでの活動報告



里の旅公社の皆様

2月10日に、一般社団法人ぶんど大野里の旅公社の皆様と産業建設常任委員会で意見交換会を行いました。

意見交換では、テーマを「豊後大野市の観光の現状と展望について」に設定し、里の旅公社の取り組みを中心に意見を交わしました。

老人クラブ連合会と意見交換

2月12日に、豊後大野市老人クラブ連合会の皆様と厚生文教常任委員会で意見交換会を行いました。

意見交換では、テーマを「老人クラブ連合会の現状と課題について」に設定し、活発な意見交換が行われました。

今回皆様からいただいたご意見は、今後の委員会活動の参考とさせていただきます。



豊後大野市老人クラブ連合会の皆様

議会日誌

1月

6日(月) 議会広報編集特別委員会
8日(水) 議会広報編集特別委員会
15日(水) 議会広報編集特別委員会
16日(木) 熊本県西原村議会行政視察来市
21日(火) 議会活性化委員会
28日(火) 静岡県焼津市議会行政視察来市
30日(木) 兵庫県洲本市議会行政視察来市
議会活性化委員会

2月

4日(火) 議会全員協議会
議会運営委員会
5日(水) 埼玉県深谷市議会行政視察来市
6日(木) 兵庫県小野市議会行政視察来市
10日(月) 産業建設常任委員会意見交換会
12日(水) 厚生文教常任委員会意見交換会
17日(月) 議会運営委員会
21日(金) 議会運営委員会
25日(火) 第1回定例会開会（議案上程）
議会活性化委員会
議会広報編集特別委員会

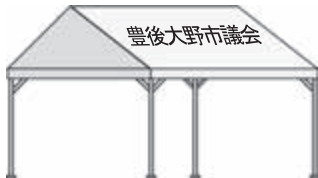
3月

3日(火) 本会議（一般質問）
4日(水) 本会議（一般質問）
9日(月) 本会議（議案質疑）
10日(火) 常任委員会
（総務・厚生文教・産業建設）
12日(木) 予算特別委員会（特別会計）
13日(金) 予算特別委員会（一般会計）
16日(月) 予算特別委員会（一般会計）
19日(木) 本会議（閉会）
議会運営委員会
議会活性化委員会
26日(木) 議会広報編集特別委員会
27日(金) 議会広報編集特別委員会

ふるさとまつりに出展

第9回ふるさとまつり（令和元年11月10日開催）に豊後大野市議会で出展しました。当日はテントブースに「海洋プラスチック問題」と「食品ロス問題」に関するパネル展示を行いました。また市民の皆様は環境問題についてのビラを配布し、取り組みを呼びかけました。

出展の様子



議員辞職のお知らせ

内田俊和議員から、議員の辞職願が提出され、地方自治法第126条ただし書の規定に基づき、令和2年3月23日付けで議長が辞職を許可しましたので、お知らせします。

なお、辞職年月日については、令和2年3月31日となります。

議会傍聴に係る新型コロナウイルス感染症防止対策について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、議会傍聴時においては以下のことについてご理解ご協力をお願いいたします。

① 傍聴受付時において、発熱や咳等の症状がある方は、傍聴をご遠慮ください。

② 手洗い、咳エチケット、マスクの着用など感染防止対策にご協力ください。（傍聴席入り口付近に消毒液を設置しておりますので、手指消毒をお願いします。）



議会を傍聴してみませんか？

次回6月定例会は、6月8日に開会予定です。

手続きは、受付にて住所と名前を書きだけです。

TEL 0974-22-1001

お気軽に議会事務局にお尋ねください。

市内無料電話 9-22-1001

広報編集特別委員会

委員長	神志那文寛
副委員長	衛藤 正宏
委員	小野 泰秀
	赤峰 映洋
	川野 優治

第67号

令和2年
5月1日発行

発行：大分県豊後大野市議会
編集：議会広報編集特別委員会

〒879-7198 大分県豊後大野市三重町市場1200番地
TEL 0974-22-1001 FAX 0974-22-8101

WEBでもご覧いただけます。

豊後大野市議会

検索